

審査基準表

(別紙2)

1 業務内容に関する審査

審査項目	評価内容	配点
全般（業務計画及びスケジュール）	○業務を実施するうえで、事業の目的を理解しているか。基本的な考えは適切か。 ○業務の内容に統一感があり、具体的で効果的な提案となっているか。 ○業務スケジュールに無理はないか。	10
縄文遺産を学ぶ体験イベント事業	○認定地域の観光振興につながる魅力的な体験イベントになっているか。	10
「甲信縄文フェスティバル」、シンポジウム開催事業	○認定地域の住民が縄文文化への理解を深め、今後それらを活かした地域活性化を図る機運を醸成していくことができる内容になっているか。 ○幅広い参加者層が見込まれるような工夫がされているか。	10
「縄文トレイル」モデルルート作成事業	○マーケティング調査やモニターツアーを適切に実施し、日本遺産ストーリーを体感できる「モデルコース」を設定することが期待できるか。	10
縄文遺産を学ぶ学習旅行事業	○日本遺産認定地域内の小中学生が縄文遺産についての理解や愛着を深めることができる内容となっているか	10
縄文遺産ガイドブックの作成事業	○日本遺産のストーリーがイメージでき、認定地域の魅力が伝わる内容となっているか。 ○仕様書を踏まえた提案となっているか。	10
縄文時代を実体験できるプログラムの開発事業	○具体的な調査方法が記載されているか。 ○調査結果を活用し、ストーリーの特色や中部高地のコンセプトを踏まえた効果的で魅力的な体験プログラムを開発することが期待できるか。	10

2 事業の実施体制に関する審査

審査項目	評価内容	配点
事業実施体制及び協議会との連携・調整	○業務の遂行に必要な体制が確保されているか。 ○業務遂行上必要な関係機関との連携・調整方法を把握しているか。	10
業務履行の確実性	○本業務に類する事業の実施した実績があり、本業務を効率的かつ確実に遂行できると考えられるか。	10
事業費の妥当性	○事業費の見積内容や積算根拠は妥当であるか。	10